

令和3年度 59回生 授業概要（シラバス）

科目名		解剖学Ⅰ	分野/教育内容	専門基礎分野/人体の構造と機能
開講年次・時期		1年前期 令和3年4月14日	単位数/時間	1単位/16時間
担当講師名		金澤 潤	所属・役職	岩手医科大学 医学部 解剖学講座人体発生学分野・助教
			資格・免許	医師・医学博士
授業の概要		人体解剖学、特に系統解剖学の知識を理解する上で、正常な人体の構造と各臓器、器官との相互関係を理解し、後期学習科目及び臨床看護、治療の基礎知識を身につける。		
到達目標		局所解剖学的知識を臨床看護に応用できる。		
事前学習内容		扱う内容について教科書を読んだうえで講義に臨むこと。		
成績評価の方法		1) 終講試験による評価 2) レポートによる評価 3) 実習後の感想文の提出による評価（A4 1枚程度） 4) 出席状況と受講態度による評価		
使用テキスト		系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 『解剖生理学』医学書院		
授業回数		授業概要(主な学習内容)		授業形態
4/14	第1回	解剖学のための基礎知識；人体の区分、身体のアキと運動の方向、身体の基本構造、体表の目印		講義
	第2回			
4/21	第3回	身体のアキと運動；人体の骨格と筋 (体幹、上肢帯と自由上肢、下肢帯と自由下肢、頭蓋)		講義
	第4回			
5/28	第5回	血液の循環；血液と脈管、心臓		講義
	第6回			
5/12	第7回	呼吸運動；呼吸器の構成、呼吸運動、ガス交換、肺循環		講義
	第8回			
		終講試験		
履修上の留意点		・人体解剖学は、人の体の形態を観察し、その形態の存在意義を理解し考察する学問であるため単なる教科書内容の「暗記」は避けること。 ・図書室やインターネットなどを利用して、文献と資料の収集に力を入れること。		

令和3年度 59回生授業概要（シラバス）

科目名	解剖学Ⅱ	分野/教育内容	専門基礎分野/人体の構造と機能
開講年次・時期	1年前期 令和3年5月19日	単位数/時間	1単位/30時間
担当講師名	人見 次郎	所属・役職	岩手医科大学 医学部 解剖学講座人体発生学分野 教授
		資格・免許	医師・医学博士
	金澤 潤	所属・役職	岩手医科大学 医学部 解剖学講座人体発生学分野 助教
		資格・免許	医師・医学博士
授業の概要	人体解剖学、特に系統解剖学の知識を理解する上で、正常な人体の構造と各臓器、器官との相互関係を理解し、後期学習科目及び臨床看護、治療の基礎知識を身につける。		
到達目標	局所解剖学的知識を臨床看護学に応用できる。		
事前学習内容	扱う内容について、教科書を読んだうえで講義に臨むこと。		
成績評価の方法	1) 終講試験による評価 2) レポートによる評価 3) 実習後の感想文の提出による評価（A4 1枚程度） 4) 出席状況と受講態度による評価		
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能① 『解剖生理学』医学書院		
授業回数		授業概要(主な学習内容)	担当
5/19	第1回	恒常性の維持；自律神経系と内分泌	人見
	第2回		
5/26	第3回	消化と吸収の解剖学；消化管と肝・胆・膵	金澤
	第4回		
6/2	第5回	体液調節の解剖学；尿と汗の産生	金澤
	第6回		
6/9	第7回	生殖と発生；女性生殖器、男性生殖器、受精と初期発生	金澤
	第8回		
6/16	第9回	生体防御；免疫系	金澤
	第10回		
6/23	第11回	情報の受容と処理Ⅰ；中枢神経系	人見
	第12回		
6/30	第13回	情報の受容と処理Ⅱ；感覚器（視覚器と平衡聴覚器）	人見
	第14回		
		終講試験	
履修上の留意点		・人体解剖学は、人の体の形態を観察し、その形態の存在意義を理解し考察する学問であるため単なる教科書内容の「暗記」は避けること。 ・図書室やインターネットなどを利用して、文献と資料の収集に力を入れること。	